

小樽市立北陵中学校

小樽市清水町5番1号

☎ 0134-24-5500

KONPEKI

紺碧

第6号

校訓 よりよく創る



教育目標 小樽の未来をつくる 北陵生の育成

- 深く学び、考え、表現できる生徒
- 豊かに人とつながり、思いやりのある生徒
- たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒

『正しい言葉遣いの大切さ』

校長 岡本清豪

「何度言ったらわかるんだよ。さっさとこっちへ来いよ。」ヒステリックな叫び声に驚き振り返ると、若いお母さんと母親のもとに駆け寄る幼児の姿が目に入りました。

夏休み、妻の実家に行った際、近くのスーパーでの出来事でした。あまりに乱暴な言葉と泣き出しそうな幼児の表情が頭から離れません。残念なことです。最近、「やばい」「うざい」「きもい」等、耳ざわりの悪い言葉が頻繁に使われるようになり、子ども達は、そんな崩れた言葉におしばまれています。このスーパーでのような光景を目にしたり、耳にしたりすることが珍しくなくなったように思います。

子ども達の日常の言葉遣いが乱暴になると、教室だって当然、荒れた雰囲気になります。お互いを大切にし合う関係も築けません。まして「むかつく」「意味分かん」「うざい」「死ぬ」等、相手との関係を断ち切る粗暴な言葉があふれてくると、益々トラブルは増えます。

知っている言葉の数が少ない子どもは、考えが浅くなり、物事を表面的に見がちになります。そして「好きか嫌いか」「おもしろいかおもしろくないか」「敵か味方か」という二極化した感情でしか判断できなくなってしまうのです。

ところが、子ども達が学習を通して語彙を増やし、場に応じた適切な言葉の使い方を知っていくと、複雑な自分の感情や意見も相手に正確に伝えられたり、相手の考えも正しく受け止めることができるようになります。



近年、学校でもちょっとした言葉、感情の行き違いがきっかけで、トラブルになることが少なくありません。その背景を考えた時に、ネットやテレビなどの外部環境からの影響もあると思いますが、何よりも子どもたちの、最も身近にいて「人として」のモデルとなる親、大人の影響が大きいと思います。

温かく、自己を認め励ましてくれる言葉や言葉遣いの中で育った子どもは、相手に対しても優しく、思いやる言葉を発することができ、人に愛され、人とのかわりも豊かになります。正しい、美しい言葉づかいは、社会に出てからも周囲から信頼を得ることになるでしょう。



時代や社会の流れとともに、言葉や言葉づかいも変わりますが、人と人をつなぐものとして大切な役割は、いつの時代も変わりません。

北陵中の生徒には、「はい」「おはようございます」というしっかりとした返事や挨拶、正しい言葉遣いができる人に、何よりコミュニケーションを通して、積極的によい人間関係を構築できる人になってもらいたいと心から願っています。



9/13 道徳「あったか言葉の輪」の授業

命の重さ、毎日毎日の大切さを実感・・・

今年度の「命の大切さを学ぶ教室」は、9月12日に北海道交通事故被害者の会副代表の真島勝彦さんを本校に招いて行いました。

実際に息子さんを事故で亡くされた真島さんの言葉の一つ一つには重みがあり、生徒たちは終始、真剣な面持ちで聞いていました。生徒の感想を2つ紹介します。



▶真島さんの話を聞いて、もっと一日一日を大切にしていきたいなと思いました。辛いことはたくさんあるだろうと自分でも思っています。でもその分楽しいことはその倍あるだろうと考えています。貴重なお時間をありがとうございました。いのちを大切に生きていきます。▶真島さんは息子さんの加害者の人を助けてあげたいという思いを受け継いでトラックの運転手の人のことを考えた行動をとったことに驚き、感動しました。息子さんを亡くした後もこのような思いを受け継ぐのは、そう簡単にできることではないのですごいと思いました。数秒遅かった（早かった）だけで人の人生はかわることもあるということに改めて考えさせられました。でも、いつ何が起きるかは誰にも分からないので、私はどんなときでも時間を大切に悔いの残らないように過ごそうと思いました。

2年生・1年生中心の生徒会へ 後期役員は10月中旬から

9月15日、生徒会役員選挙が行われました。立会演説会では、立候補者全員が堂々と演説しており、大変立派でした。（今年度の選挙は、市から『本物の投票箱』をお借りして行いました。）

書記局		後期生徒会役員	
会長	小柳 瑠泉（2-1）	専門委員長	
副会長	山下 一護（2-2）	生活	野口かずは（1-2）
	中川 英飛（1-1）	学習	石亀 佑真（1-2）
書記長	鎌田美紗希（2-2）	図書	野村 柚貴（2-2）
書記次長	木村 寧々（1-1）	保体	鈴木 彩夏（2-1）
	小檜山七海（1-1）	衛生	橋本 希（2-2）

特別準備期間を終え、本日9月29日、文化祭！



[3年1組作品]

9月20日から、5・6校時を文化祭に向けた制作、発表準備時間とした特別日課が組まれ、この期間、生徒たちは「学校や学級のために頑張る姿」を見せてくれました。スタンドグラスは、28日までに全クラスが体育館の窓に設置完了。電気を消して見たときのスタンドグラスは本当に鮮やかです。ステージ発表は、自分たちの力で内容を考え、どのクラスもリーダーを中心に劇やダンスなどの練習に励んできました。きっと、クラスの個性が出るステージになることでしょう。学年合唱は、音楽の授業で、また、体育館や廊下で練習を積み上げてきました。本番では学年で気持ちを一つにし、観客の心に響く合唱を期待しています。実行委員会は、夏休みから着々と準備を進めてきました。北陵中文化祭を盛り上げるために創ってきたものを当日に出しきり、行事を成功に導いてほしいと思います。



[3年2組作品]

10月の主な行事予定

★：北陵学習室開校日（放課後）
S：スクールカウンセラー勤務日

1	日		
2	月	文化祭片付け・振り返り	★
3	火	5h授業	
4	水	学級役員選出	S★
5	木	避難訓練	★
6	金	地域公開日	
7	土	英語検定試験 双葉高校学校説明会	
8	日		
9	月	スポーツの日	
10	火	認証式	★
11	水	市P連事務局会議 生活指導委員会	★
12	木	3年復習テストB 職員会議(5h授業)	
13	金	全校協議会・専門委員会 水産高校体験入学 小中一貫教育推進会議	
14	土		
15	日		
16	月	小合同授業 英検IBA	★
17	火	北陵中公開研究会	
18	水	生徒会総会議案審議	S★
19	木	校内研修(5h授業) 部活動休養日	
20	金		★
21	土	ポエムコンクール表彰式	
22	日		
23	月	ゴミ拾いボランティア活動	★
24	火	小樽市教育研究会(5h授業) 市P連研究大会・教育講演会	
25	水	生徒総会(5h授業)	
26	木	「小樽未来学」発表会	★
27	金	全校集会 SOS教育 北三校ミニバレー大会	★
28	土		
29	日		
30	月	教育相談(5h授業)	
31	火	教育相談(5h授業) 新入生体験入学	★